

川越市政だより

No.104 月1回10日発行一部2円 (昭和32年6月10日) 発行所 埼玉県川越市役所 (第三種郵便物認可)

こうほうガイド



広報こよみ

- ▽台風による災害防止運動(七月一日〜八月三十一日)
- ▽国民体育週間(八月二十九日〜九月四日)
- ▽秋季草の刈り(八月二十九日〜九月四日)
- ▽性病予防週間(九月一日〜七日)

引揚者給付金の請求は

昭和三十三年五月十七日法律第九号による終戦時(昭和二十年八月十五日)以前六月以上、生活の本拠を外地に引揚られた方には引揚者給付金を、死にされた方にはその遺族に引揚者給付金が申請により交付されるので、これまでもそれぞれ申請書を出されたのですが、万一未請求の方は昭和三十三年三月三十一日以後は時効となり、未請求のままでは申請できません。民生課係りにご相談ください。

市の行政機構かわる

三部二室十三課に 市民課新設明るい窓口へ

第三回定例市議会に提案し七月四日議決された「川越市役所部課設置条例」により、三部二室十三課の構成となりました。

改革の概要

最近市は、首都圏衛星都市としての性格を強め、また地方公共団体の行政機構の在り方も、次第に複雑化されてきましたので、これに適した機構内容が要望されてまいりました。そこで市でも、これまでの機構を改め次の重点をおきました。

一、同一系統の事務内容を集約する。

二、市民に対するサービス行政を確立する。

市の人事構成

総務部 部長	都築 肇	秘書課長	山崎 茂七
庶務課長	木藤 公	給付係長	飯島 豊彦
庶務係長	橋本 宗祐	市民課	吉川 正雄
広報	岸 徹夫	固定資産課	飯島 次郎
統計	毛呂 信二	徴収課長	水野 正義
財政課長	渡谷 庄次	推進係長	石川 計一
財政係長	高橋 弘	徴収	加瀬 政夫
管財	吉川 仙三	市民課長	清水 仁成

川高ナイン宿願の甲子園へ

市でも派遣費を補助

全国高校野球西関東大会は七月三十日午後一時三十分から茨城下の甲府球場で甲府工業高校先攻で開幕、結構2A-1でわが川越高校に負けが続き、翌三十一日午後二時、本川越駅に帰着、伊藤市長、松山市議会議長、小杉後援会長はじめ市民三千人が出迎え、川越高校甲子園出場のため全員協力して応援を行いました。

市民応援団へも助成

八月三日午後二時、川越市議会は川越高校甲子園出場のため全員協力して応援を行いました。



ものり一家

お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん、みんなが笑顔で暮らすのが、ものり一家の理想です。

選挙資格の一斉調査

ことしも九月十五日を中心に行なわれ、選挙人名簿をつくりおきます。選挙人名簿をつくりおきます。選挙人名簿をつくりおきます。

選挙資格の一斉調査

ことしも九月十五日を中心に行なわれ、選挙人名簿をつくりおきます。選挙人名簿をつくりおきます。選挙人名簿をつくりおきます。



各課の配置図

西武園けいりん

主権 川越市 9月12, 13, 14, 15, 16, 17

今月納税

市民税才二期 8月31日までに納め下さい

第一回埼玉県納涼花火競技大会

8月15日 赤間川灯竜流し 川越大花火 米川神社

